

小学校英語活動 15

4 レモンはいくつ？

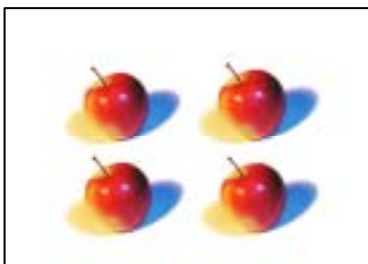
4 トピック 食べ物

活動名	レモンはいくつ？
活動のねらい	・果物、数、色を表す単語を聞き取ろうとしたり、言おうとしたりする。
取りあげる英単語	<果物> fruit (果物) lemon (レモン) banana (バナナ) apple (りんご) strawberry (いちご) <色> yellow (黄色) red (赤)
取りあげる英語表現	What's this? (これは何ですか。) What fruits are there on the board? (黒板にはどんな果物がありますか。) Which fruits are red? (赤色の果物はどれですか。) How many lemons are there on the sheet? (模造紙にはレモンがいくつありますか。)
準備するもの 付	・果物の絵が描かれたクラス全体掲示用模造紙 ※模造紙ではなく、果物の絵が描かれた画用紙を用いたり、コンピューターとプロジェクタを使用してスクリーンに果物の絵を映し出すのもよいでしょう。
活動内容/活動の進め方	
<p>果物の名前、数、色を表す英語表現に慣れ親しませる活動です。</p> <p>いろいろな種類の果物のカードをはった模造紙を見せて、果物の名前や色について尋ねる。 ※カードを模造紙にはる代わりに、袋の中に入れておいて袋から出したり戻したりしながら活動するのもよいでしょう。 ※児童が活動に慣れてきたら必要に応じてカードを加えるとよいでしょう。</p> <p>模造紙を半分に折り返すなどしてカードが児童に見えないようにする。 ※袋を使用する場合は、カードを袋の中に戻すとよいでしょう。 ※プロジェクタで投影する場合はレンズをふさぐとよいでしょう。</p> <p>模造紙にある果物の名前や数について尋ねる。 質問ごとに模造紙を見せて、答えを確認する。 ※確認が終わったら、また模造紙が見えないようにして尋ねます。</p>	

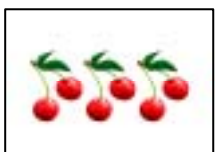
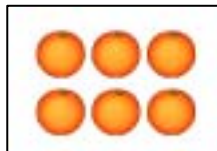
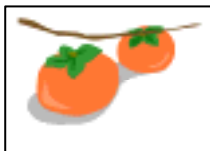
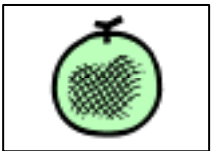
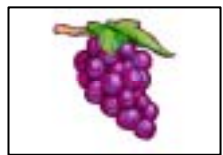
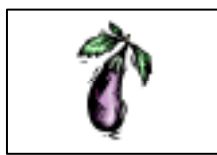
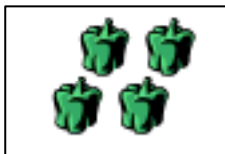
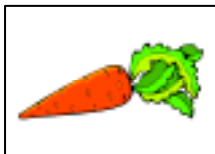
こんな英単語も取りあげることができます

vegetable (野菜) carrot (ニンジン) tomato (トマト) cabbage (キャベツ)
 cucumber (キュウリ) eggplant (ナス) pumpkin (カボチャ) onion (タマネギ)
 green pepper (ピーマン) sweet potato (サツマイモ) orange (オレンジ) peach (桃)
 pear (ナシ) pineapple (パイナップル) cherry (サクランボ) grape (ブドウ)
 persimmon (カキ) melon (メロン) green (緑の) purple (紫の)

ここで使えるカード



こんなカードも取りあげることができます



4 トピック 食べ物

活動の流れ	担任 (ALT) の動き スクリプトとして活用してください。
<p>①いろいろな種類の果物のカードをはった模造紙を見せて、果物の名前や色について尋ねる。</p> <p>※カードを模造紙にはる代わりに、袋の中に入れておいて袋から出したり戻したりしながら活動するのもよいでしょう。</p> <p>※児童が活動に慣れてきたら必要に応じてカードを加えるとよいでしょう。</p>	<p>【 1 】 Today I have something wonderful. (どきどきするようなものがあります。) イチゴの絵を指して、Do you like this? (これは好きですか?) What's this? (これは何ですか?) An apple? No. This is not an apple. What is it? (リンゴかな。違うね。リンゴではない。何だろうか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。</p> <p>日本語の場合は“イチゴ—a strawberry?”などと英語表現を付け加えることも可能である。答えに対し Yes./No. と応じる。Yes. のときには、正解を英語で繰り返す。</p> <p>◎ここまでのやりとりを、リンゴ、バナナ、レモンについて繰り返す。</p> <p>【 2 】 果物すべてを指して、 What fruits are there on the board? (黒板にはどんな果物がありますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。答えに対し Yes./No. と応じる。 Yes. のときには、正解を英語で繰り返す。</p> <p>Which fruits are red? (赤色の果物はどれですか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。答えに対し Yes./No. と応じる。 Yes. のときには、正解を英語で繰り返す。</p> <p>◎黄色い果物についても繰り返す。</p>
<p>②模造紙を半分に折り返すなどしてカードが児童に見えないようにする。</p>	<p>【 3 】 Now, you can't see anything. (何も見えないね。)</p> <p>※袋を使用する場合は、カードを袋の中に戻すとよいでしょう。 ※プロジェクタで投影する場合はレンズをふさぐとよいでしょう。</p>
<p>③模造紙にある果物の名前や数について尋ねる。</p> <p>質問ごとに模造紙を見せて、答えを確認する。</p> <p>※確認が終わったら、また模造紙が見えないようにして尋ねます。</p>	<p>【 4 】 Now, let's guess. (さて、どうかな。)</p> <p>What fruits are there on the sheet? (模造紙にはどんな果物がありますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。答えに対し Yes./No. と応じる。 Yes. のときには、正解を英語で繰り返す。</p> <p>How many lemons are there on the sheet? (模造紙にはレモンがいくつありますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、そのまま繰り返す。</p> <p>How many apples are there on the sheet? (模造紙には黄色の果物がいくつありますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、そのまま繰り返す。模造紙を見せて、答えを確認する。</p> <p>◎それぞれの模造紙について、このやりとりを繰り返す。</p>

児童の活動	授業の進め方
<p>担任（ALT）の説明を聞き、示される例を見る。</p> <p>例 「そうだね」 “Yes!”</p> <p>例 「イチゴだ！」 “Strawberry!”</p> <p>例 「イチゴ！」 “Banana!” “Apple!”</p> <p>例 「リンゴ！」 “Strawberry!”</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>🔔の箇所で CD をとめて、英語（または日本語）で進めてください。</p> </div> <p>🔔 児童の反応を見ながら、 What's this?（これは何かな。） (Is this a) ~?（～ですか。） Yes? No? を数回繰り返します。</p> <p>🔔 児童の反応を見ながら、 ～?（～ですか。） Yes? No? を数回繰り返します。</p> <p>🔔 児童の反応を見ながら、 ～?（～ですか。） Yes? No? を数回繰り返します。</p>
	<p>🔔 模造紙を半分に折り返すなどしてカードが児童に見えないようにします。</p>
<p>模造紙に何が描いてあったのか思い出そうとする。</p> <p>例 「イチゴ！」 “Banana!”</p> <p>例 「4個かな。」 “Two!”</p> <p>例 「なし！」「ゼロ！」</p>	<p>🔔 児童の反応を見ながら、 ～?（～ですか。） Yes? No? を数回繰り返します。</p> <p>🔔 児童の反応を見ながら、 One, two, three, four? How many? （1個、2個、3個、4個？ 何個？） を数回繰り返します。</p>